

第52年度

D.2610 ROTARY CLUB OF KOMATSU

3号



小松ロータリークラブ会報



■会長：那谷 忠雄
■副会長：中川 公三

■幹事：野尻 順滋
■会長エレクト：中田 一於

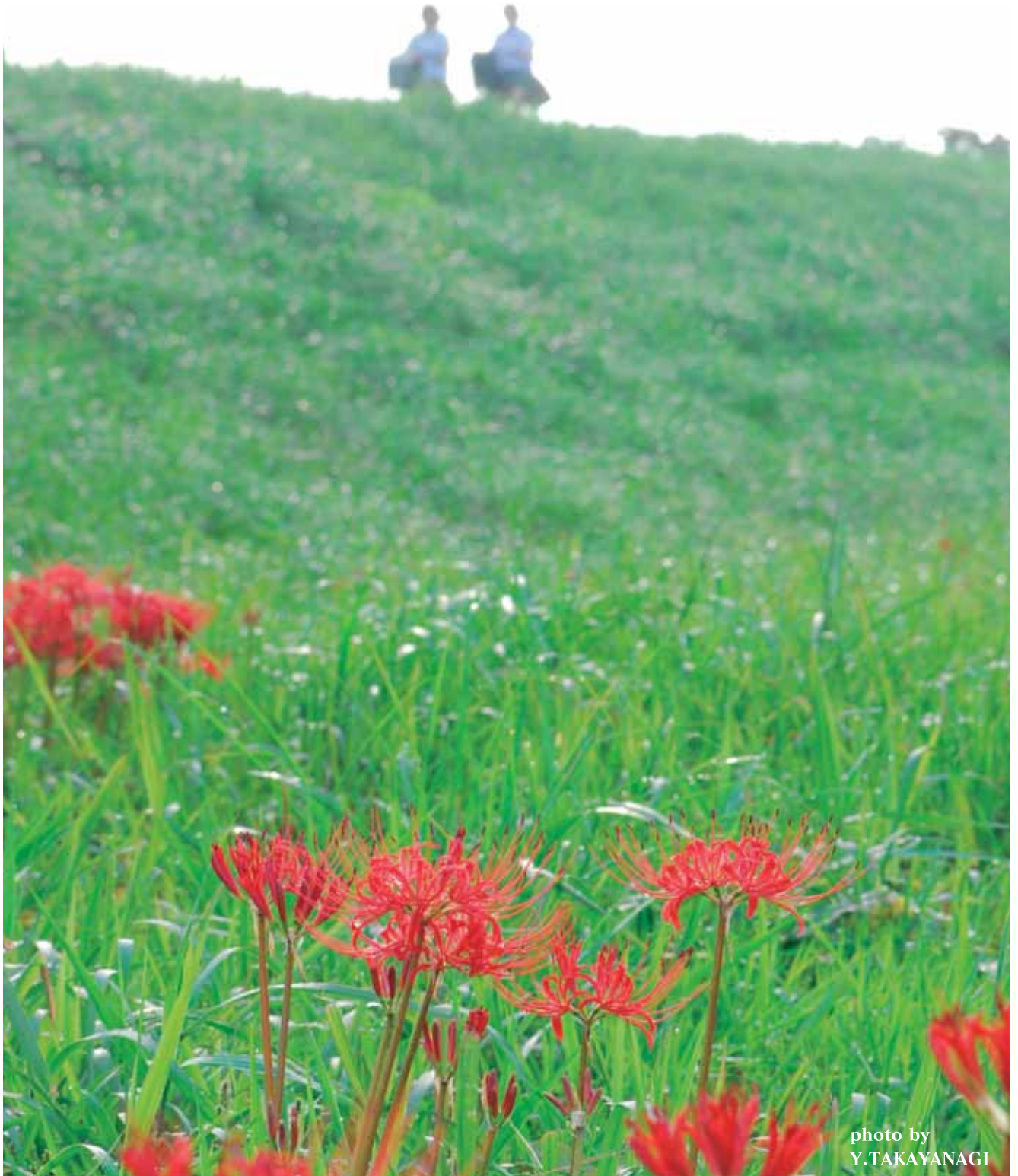
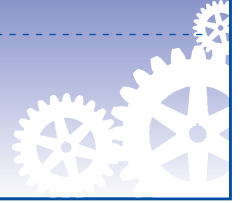


photo by
Y. TAKAYANAGI

小松点景「梯川の彼岸花」

■幹事報告

・ロータリーの友・英語版の発行が今年から年1回になります。購読の申し込みは事務局までお願いします。

■各委員長報告

■米山奨学会 本田委員長

・来月は強化月間です。ご協力をお願いします。

■インターアクト串田委員長

- ・8月26・27日の24時間テレビ募金にご協力ありがとうございました。
- ・9月28日IACとの合同例会は、商業・工業高校が修学旅行のため変更になります。

9月の誕生祝

祝い品: 豊水梨

8日 堀 伸市 会員 24日 出口 勲 会員
14日 徳田 八十吉 会員 28日 岡田 靖弘 会員



卓話

「活動内容報告」

小松RAC

北市 実 会長
高橋 ようこ 幹事



今年のクラブターゲットは『熱く、そしてより熱く』を掲げています。私は前期、地区の仕事に携わりました。私が入会した5年前と比べると活動を思い切り楽しんでいる方が年々減っているように感じていたのですが、地区の活動を見ていると、色々なクラブにそういう方がたくさんいらっしゃいました。そこで、小松RACの中でも『熱く、そしてより熱く』という気持ちをもって活動できる人を一人でも多く育てようということでこのターゲットにしました。今期、当初は18名スタートだったのですが、昨日新会員が一人入会しました。

今後の予定ですが、9月28日には「鉄人レース」、10月8日は「どんどんチャリティバザー」です。バザーに出せる商品がありましたらご提供をお願いします。10月18日「自衛隊の仕事について」、11月3日仏子園収穫祭、11月15日例会、12月3日育松園訪問、12月16日Xmasパーティ交流会、1月10日理事会、新年会、1月27日～28日スキースノボ合宿、1月31日例会、2月11日日本酒蔵見学・効き酒例会、3

月7日育松園訪問、3月24日ゆめのお交流会、4月7日～8日京都山科RAC合同交流会、4月21日化粧品体験例会、5月9日紅茶の正しい入れ方例会、5月20日育松園訪問、6月6日レクリエーション体験例会、6月23日・24日納会となっています。

前期のご報告ですが、16名の会員数でスタートしました。3名の新会員を迎えました。また、自衛隊小松基地から5名の会員を迎えました。前期の活動内容ですが、2005年7月6日第一例会、7月31日、3クラブ合同例会、8月10日ゆかた着付け例会、8月28日育松園訪問、9月14日パレスチナ勉強会、9月25日鉄人レース、10月12日アクトはなんぞや例会、10月19日パレスチナ勉強会、11月3日仏子園収穫祭、11月5日・6日京都山科RAC合同例会、12月11日育松園訪問、12月24日ゆめのおクリスマス例会、1月6日新年会、1月28日・29日スキースノボ合宿例会、2月5日育松園訪問、2月15日次期役員選出、3月24日太極拳体験例会、3月25日次期指導者研修会予行演習例会、4月1日お花見例会、4月19日次期指導者研修会予行演習例会、5月3日福祉制度についての勉強会、5月24日ピリヤード体験、6月4日いしかわ動物園訪問、6月24日・25日、能美・白山3クラブ合同例会となっています。また、2006年7月30日には小松RC・RAC・IAC合同例会の清掃奉仕が行われました。皆様、ご協力ありがとうございました。

例会報告

★出席報告・会員数76名 ・出席数52名
・欠席数24名 ・出席率68.42%

ニコニコBOX ☺

那谷 忠雄

(RAC)北市会長、高橋幹事、本日はようこそお越し下さいました。活動の報告を受け、たのしく感じました。今後の活躍を期待いたします。

野尻 順滋

小松RACの北市会長、高橋幹事、今日は活動報告を、ありがとうございます。風前の灯だった会員数も加賀RACからの移籍もあり19名の会員数とのこと。『熱く、そしてより熱く』のターゲットのもと今年一年頑張ってください。

丸山 宣伸

RAC北市会長、高橋幹事ようこそいらっしゃいませ。クラブターゲットを基に会員一丸となって頑張ってください。事業を通して活性化、会員増強してください。

★ゲスト

小松RAC

会長 北市 実 様 幹事 高橋 ようこ 様

橋浦 隆

北市会長、高橋幹事、仕事のお忙しい中出席して頂き、ありがとうございます。これからも会員増強を行い、小松RACの活性を期待しています。

岡田 靖弘

誕生のお祝い、ありがとうございます。小松RAC会長さん、幹事さん、お忙しい中お越し頂き、ご苦労様です。今後とも元気に頑張ってください。

堀 伸市

誕生祝、ありがとうございました。明日(9月8日)55回目の誕生日を迎えます。北市会長、小松RACのメンバーが、増えてよかったですね、がんばってください。本日所用の為早退させていただきます。

■会長報告

・天候が不順ですので、健康には気をつけて下さい。

■幹事報告

・地区より職場体験プログラム登録のお願い。
・小松工業IACより大会協力のお礼状が届きました。

☆金沢新店舗お祝い 新谷 紀栄 会員

■各委員長報告

■ロータリー財団杉本委員長

・RIマスターカード入会のお願い。

・財団の年度寄付は2,000ドルから認められるようになりました。

■RA橋浦委員長

・どんどん祭りバザー商品の提供をお願いします。



卓話

「中部国際空港の
鉄道アクセスに携わって」

北陸鉄道株式会社
取締役社長

魚住 隆彰 様



北陸鉄道に入りましてまだ日も浅いので、私がかれまでに名鉄で経験したことをお話ししたいと思えます。

2005年2月17日、中部国際空港が開港しました。

それに先立ち2005年1月19日、名鉄の空港線が開業しました。表向きは非常に順調でしたが、こういうプロジェクトは、なかなか全てがうまくいくということはあまりないのですが、空港線につきましては、全てうまくいったのではないかと考えております。

中部国際空港の空港棟の場所が常滑沖に決定し、従来の常滑線の改良や、変電所の設置場所の検討などが始まりました。ご存知のように中部国際空港は、国内線と国際線が一つのターミナルビルに入っており、また様々な機能をもっています。なんととっても空港というのは、交通アクセスが良くないといけません。中部国際空港というのはそうした面でも注目されていました。

空港棟の位置が決定し、アクセスとしてターミナルビルの真横に鉄道駅、そして次に駐車場、そして海上アクセスのポートという順番に決定されたことは、鉄道の担当者としては大変嬉しいことでした。

当初、空港棟の予算は7680億円でしたが、6500億ぐらいで完成しました。短期間に集中的に工事を行い、また運営会社の第3セクターの社長がトヨタから見た方で、非常に合理的に計画を進められ、発注方法も細かく価格を設定した結果であったと思います。私どもの鉄道アクセスも当初709億円だったものが590億円で完成しました。

名古屋市内から空港まで30分以内で到着するようにという目標がありましたので、路線のRを大きくとってスピードを出せるようにしたり、カーブにおいては車体を傾斜させる装置を研究し、28分で到着できるようになりました。また、スムーズに乗換えが出来るように、主要な駅で新しく改札を設けたり、連絡改札口を整備しました。電車の本数を増やすために変電所も増設しました。その他にも様々な計画を開業に合わせて順番にやってきました。

鉄道というのは、将来の計画を見据えてやっていかななくてはなりません。私の経験でも、どんな計画でも最低3つぐらいは計画案がないと上司には通りませんでした。安易にこの案しかないと思って持っていくと、もう少し考えろと言われました。そうして考えていると、いろいろな知恵も湧いてきますし、いい工法が見つかったりということを経験しました。

鉄道というのは地域における拠点作りの核となるインフラですので、計画する上でも整合性のとれたものでなくてはなりません。国や自治体などとも議論を重ねながら開業に至りました。

例会報告

★出席報告

・会員数76名 ・出席数58名
・欠席数18名 ・出席率76.32%

★ゲスト

北陸鉄道株式会社
取締役社長 魚住 隆彰 様

※メイクアップ届け

9/7 倉敷RC 八十山会員

9/12 第3回ミニフォーラム 上田・丸山・西・岡田靖弘・滝本・山本会員

那谷 忠雄

魚住社長様、お忙しい中をお越しいただき、大変めずらしい空港線のお話をありがとうございました。今後の御活躍をお祈りいたします。新谷会員、新店舗開業おめでとうございます。

野尻 順滋

魚住様、今日は卓話有難うございました。これまで何度かセントレア空港、名鉄を利用させていただきましたが、今日のお話をお聞きし、新たな理解が出来ました。今後の御活躍をお祈り致します。

新谷 紀栄

今日は金沢本店のオープンに際し、皆様方よりのお祝い本当に有難うございました。新しい業態店としてファッションとレストランのお店としてがんばってまいります。今後共、どうぞよろしくお願い致します。

吉田 ひろむ

新谷さん、新店舗そして新居酒屋完成おめでとございます。ますます「元気印で新発見」ですね!このニコボックスは新築の登記費用に乗せますのでご心配なく!

岡田 靖弘

魚住社長様、本日は大変お忙しい中すばらしい卓話ありがとうございました。セントレア空港で培われたすばらしい智恵を小松空港にもお貸し下さい。期待しております。

出口 勲

久しぶりに例会に出席し、落ち着いて食事をする事が出来ませんでした。魚住様、興味深いお話をありがとうございました。新谷会員、金沢新店舗おめでとうございます。

イエロー1件

2513回 9月21日 例会 於：小松グランドホテル

■会長報告

- ・新会員入会の申し込みがありました。
写真家 小林スタジオ代表取締役 小林朋子様

■幹事報告

- ・出席免除会員、8月の理事会で大宮会員、9月の理事会で市田会員が承認されました。
- ・10月24日、宝友会旅行のお知らせ。

■各委員長報告

- 親睦委員生水委員長
・10月最初の例会は法師さんで観月夜間例会となります。
- 職業奉仕委員岡田委員長
・11月16日、職場例会を開催します。その後16日～19日まで中国へ参ります。

☆小松工業高校IAC助成金贈呈

☆小松商業高校IAC助成金贈呈



卓話

「地域産業振興について」

経済産業省商務政策局
サービス政策課 課長補佐

菊川 人吾 様



現在、新内閣の組閣の準備中でございます。我々がする準備といいますと、前大臣の功績を全てまとめておくことや、新大臣のための答弁書の用意などになります。また、その後副大臣、政務官などが決定して

いきます。

私が入ったのは平成6年ですが、その間、政治と行政の関わり方が非常に変わりました。ちょうど12年前は、橋本内閣でいわゆる行政改革をずっとしている時でした。その時に官邸主導にする仕組みということを決めたわけです。それを、小泉さんが活用されて、経済財政諮問会議というところで、郵政民営化などが決定されていきました。そういった意味では、新しい人事に対して、もちろん関心はありますが、むしろ安倍総裁が官邸主導の政府の意思決定メカニズムをどのよう作っていくかということが最大の関心事であります。

私が通産省に入った当時の物事の決め方というのは当時は自公民連立政権でしたので自民党、公明党、民社党の商工部会に予算などを報告し了承されてから、衆議院・参議院の産業委員会で法律や予算を通していくという形だったのですが、小泉さんになってからはまるっきり変わりました。部会ではなく、とにかく経済財政諮問会議で何を議論してもらうかというのが最大の必要事項になりました。

地域産業振興について、ポイントは少子高齢化問題をどうするか、地域格差をどうするかという二つがポイントになると思われます。経済成長という問題でいきますと、もともと政府は今財政の歳出、歳入の一体改革というのをやっています。ところが、増税して、財政支出を減らしてというのでは、あまりにも夢がない、これで財政が健全になったとしても夢のある未来が開けないじゃないかということです。経済成長して初めて健全な財政運営ができるという理念の下に、企業が元気であればそれだけ収入も増えてくるということで、2.2%成長させていくということを作りました。そのために色々な方策をやっていくということになっています。

私は、今サービスというところにいます。日本のサービス業というのは欧米と比べて生産性が低いと言われていています。その生産性を欧米並みに引き上げ

ていけば経済成長する余裕があるわけです。サービス業というのは小売業や金融、医療、福祉など非常に幅広いものです。その中で重点的に今後伸びるだろうと思われる6つの分野があります。健康福祉・育児サービス・観光・コンテンツ（映画やアニメ、ゲーム）・ビジネス支援サービス（人材派遣）・物流、流通、この6分野をしっかりと支援していくという方針です。例えば平成20年から40歳以上の方は健康診断が義務付けられます。現在40歳以上の方の健康診断受診率は約44%です。義務化されますと一気に倍になります。検診だけが義務化されるのではなく、指導も義務化されます。そうなってくると病院だけでは回らなくなってきました。予防医学に関する業種はマーケットが非常に拡大します。ビジネス支援サービスに関しましては、労働法制は規制強化の方向になっていまして、企業にとっては厳しい状況です。また、海外からの専門職の人材拡大によってマーケットが国際競争の場になっていくことも予想されます。

このように今後、経済成長をしていく上でサービスの分野というのは支援策も充実し成長していく反面、規制で閉じていた部分が国際競争の波にもまれるであろうと思われます。地域経済にはあまり馴染みがないかも知れませんが、こういったことを身近に感じてもらうことが必要ではないかと思われます。

例会報告

★出席報告

- ・会員数76名 ・出席数55名
- ・欠席数21名 ・出席率72.37%

※メイクアップ届け

- 9/9 ロータリー財団委員会 杉本会員
- 9/9 ロータリー財団セミナー 杉本会員
- 9/20 金沢RC 徳田会員

ニコニコBOX 😊

那谷 忠雄

菊川様、本日はお忙しい中お越しいただき有難うございました。我々の知り得ない政治と行政のかかわりあいを大変楽しく聞かせていただきました。今後の御活躍をお祈りいたします。

野尻 順滋

菊川様、本日は政治と行政のかかわりあいを中心に多岐にわたるお話をありがとうございました。これからの益々のご活躍をお祈り致します。

塚本 幹雄

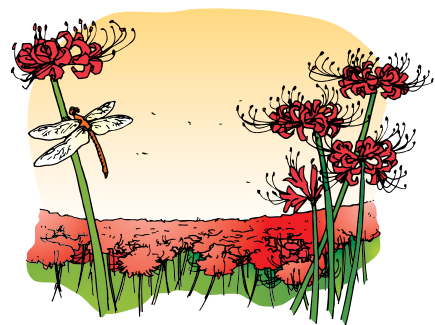
菊川様、本日は大変興味深いお話をいただきましてありがとうございました。今後ますますのご活躍をお祈り致します。

大宮 睦夫

菊川様、御無沙汰しております。本日は貴重な卓話有難うございました。今後の益々のご活躍お祈りします。

★ゲスト

経済産業省商務政策局サービス政策課
課長補佐 菊川 人吾 様



岡田 靖弘

お忙しい中卓話ありがとうございました。我々の中々聞くことの出来ないお話大変興味をもってお聞かせいただきました。今後共景気が引き続き好調となるよう期待しております。頑張ってください。

本村 公志

菊川人吾様、大変貴重な卓話ありがとうございました。私の歯科医院のナナメ前に庵(いおり)が完成しました。見学に来て下さい。

生水 敏雄

本日は大変お忙しい所、菊川様ありがとうございました。

■会長報告

- ・本日はIACとの合同例会の予定でしたが、両校とも都合が悪く、急遽竹田会員に卓話をお願いしました。
- ・新会員の小林様は、来週の観月夜間例会でバッジの授与を行います。

■幹事報告

- ・次回例会のご案内。10月5日に法師さんで観月夜間例会になります。18：30点鐘。

■各委員長報告

■社会奉仕委員角谷委員長

- ・9月30日、ゆのくにの森で体験学習がごございます。



会員卓話
「JAのあらまし」

竹田 征三 会員



私は4月に入会させていただきまして、農協の奉仕の精神とロータリーの精神とは全く同じでございます。48年間、農協関係の仕事をしております。今からどれだけ続くかわかりませんが、

絶えず組合員の目線に立ちながら農協の発展、組合員の発展に尽くしていきたいと思っております。

小松市農協というのは財務の健全化を以前から進めておりました。内部留保も150億の積み立てをすることが出来ました。日本海側ではまずナンバーワンの経営の健全化を図っている農協ということが言われています。そういう面では組合員の非常な支援もあるわけです。それからまた、地域密着型の農協として、組合員に貢献、奉仕をするということが第一の精神でありまして、今はオンリーワンを目指すということで、地域にはなくてはならない農協ということで頑張っているところです。

農協というのは何をしている所なのかとお思いの方もいらっしゃると思いますので、JAのあらましということでご説明させていただきます。ご承知のとおり、終戦直後、食糧不足が言われておりました。米は食糧管理法の下で拘束をされておりました。特に日本の政策は米の生産拡大ということで、協同組合をより一層強化をすべきということで昭和23年に農協法が制定されました。目的は協同組織を促進しながら農業生産を拡大していく、農家の経営の安定を図るということでした。そこからまず、経済・営農活動として、米の生産に対する指導、集荷、出荷、販売するための施設など膨大な投資を農家のために進めて参りました。また、肥料、農薬、農業機械、車、生活用品などの取り扱いもしております。信用事業というのはある程度の規制はありますが全く銀行と同じでありまして、お金を預かってそれを組合員に融資したり、有価証券を購入したりということをし

ております。共済事業というのは生命保険、医療保険などから建物、交通などの損保関係も兼ねた保険業務を実施しています。それ以外には特に福祉事業に非常に力を入れております。在宅でのデイスサービスや、施設の建設、交通安全運動などを行っております。農協は全ての事業において、膨大な取扱量となっておりますので、最近では経済界の方からは、分割すべしの声も聞こえてきます。しかし、農協というのは、信用と共済事業で利益を出しながら、経済・営農で農家のための設備投資などをしていくわけです。

JAグループの組織というところですが、JAは組合員に出資をしていただいております。全国で正組合員は489万人、準組合員は409万人、合わせますと898万人の組合員がおられます。小松市農協で見ますと正組合員と準組合員の構成は逆転しております。準組合員の方が多くなっております。ここにも農村構造の変化というものが見られるわけです。ゆりかごから墓場までとも言いますが、農協というのは色々な面の取り扱いを実施しています。それら全ては組合員が積み上げてきたものの上に成り立っています。最近では災害に伴う共済金の支払いが増えております。保険の業界としては生命では日本生命ですが、その他を含めると日本でナンバーワンとなっております。それだけ信頼と資金力を持っているということで、ソルベージマージンでも800%ときわめて良好です。

現在、農業環境が大きく変わろうとしています。海外からの輸入もどんどん増えております。また、少子高齢化も進んでおります。農村自体が崩壊の危機に瀕しています。また、砂漠化が進んでいる中国からの黄砂の影響や、途上国の人口増加による森林伐採など環境破壊も深刻な影響があります。日本の自給率は今約40%です。これを50%まで引き上げるというのは至難の技です。世界の人口が増えている中で、食糧不足が予測されています。輸入に食料を頼るのは非常に危険が伴います。そんな中で、農協自体も大きく変わってきています。農協に対する組合員の期待も様々なものがあり、健全な経営と、消費者の安全・安心を確保するためのサービス、店舗などを通じて、期待に応える農協づくりに励んでいるところであります。

例会報告

★出席報告

- ・ 会員数76名
- ・ 出席数52名
- ・ 欠席数24名
- ・ 出席率68.42%

那谷 忠雄

竹田理事長、今日は農協についてくわしくお話いただきありがとうございました。今後のご活躍をお祈り申し上げます。

野尻 順滋

竹田様、今日は会員卓話ありがとうございました。資料によりますと人口の一角が正組合員、準組合員とのこと、びっくりしました。今後の益々のご活躍をお祈り致します。

竹田 征三

卓話をさせていただきありがとうございました。今後共宜しくお願い致します。

塚本 幹雄

竹田組合長、今日はJAについて詳しく興味深く卓話して

いただきありがとうございました。巨大な農協が多く
の事業を行っていることをあらためて知りました。こ
のトップである竹田様が益々元気にご活躍すること
をお祈り致します。

生水 敏雄

竹田様、会員卓話ありがとうございます。私も組合員
の一人として、お世話になっております。これからも農協
が夢のある活動を通して、消費者に喜んでいただける
ように益々発展されますことを願っております。

出口 勲

竹田さん、急な卓話依頼にもかかわらず、JA農協、経済
に関するおもしろくわかりやすいお話をありがと
うございました。先日、誕生祝の豊水が届き、今月に二才
になる子供と妻と一緒においしくいただきました。あ
りがとうございました。

トピックス

●第5回石川の伝統工芸体験学習

■と き:9月30日(土) 午後2時~午後4時30分

■ところ:ゆのくにの森

■対 象:小松市の小学校4年生 95名参加

■体験科目:丸谷焼、友禅、和紙、ガラス、金箔



今年もゆのくにの森において、「石川の伝統工芸体験学習」
が行われました。小松市内16小学校から小学4年生95名
が参加、ロータリアンの参加も17名を数えました。小松市
教育委員会からは矢原珠美子教育長をはじめ3名ご参加
いただきました。

昔のロータリー・今のロータリー

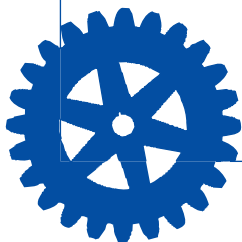
孔子は、『我に陳・蔡に従う者は、皆な門に及ばざるなり—陳や蔡にわたくしについていったものは、もうすっかり門下にはいなくなったね』と述懐したり[金谷141頁]、川のほとりで、『逝く者は斯くの如きか。昼夜を舍めず—すぎゆくものはこの[流れの]ようであろうか。昼も夜も休まない』と慨嘆したりしている[金谷123頁]。

ロータリーでも、人間も変われば、活動も変わる。確かに、ポール・ハリスも、『一世代後のロータリーは今のロータリーとは違うものになっているであろうし、そのまた一世代後のロータリーは、さらに違ったものになるであろうと見ていた』とという[ウォルシュ89頁]。だが、それにしても、最近のロータリーでは、式典などのセレモニーの運営や展開についてはスマートにはなったものの、逆にロータリアンらしさという初心を忘れていてのではないかと思わせられる面がないでもない。小松RCの上杉思朗は、最近のロータリーでは、次第に“心の豊かさ”が欠落してきているのではないかと懸念してきえている。[小松要覧1980年3頁]。

孔子には、次の言葉がある。『古者、民に三疾あり。今や或るいは是れ亡きなり。古えの狂や肆、今の狂や蕩。古えの矜や廉、今の矜や忿戾。古えの愚や直、今の愚や詐のみ—昔は人民に三つの病蔽というのがあったが、今ではどうやらそれさえだめになった。昔の狂(心が遠大に過ぎる)というのはおおまかであったが、今の狂というのは気まましほうだいである。昔の矜(自分を固く守り過ぎる)というのはかど立つのであったが、今の矜というのは怒って争う。昔の愚というのは正直だったが、今の愚というのはごまかすばかりだ』とする[金谷244頁]。また、『先進の礼楽に於けるや、野人なり。後進の礼楽に於けるや、君子なり。如しこれを用うれば、則ち吾れは先進に従わん—先輩は儀礼や雅楽についてはいなか者である。後輩は儀礼や雅楽については君子である。だが、もしそれを行うことになれば、わたしは先輩の方に従おう。[質朴な先輩の方が、かえって礼楽の本質を得ているから。]』ともする[金谷141頁]。

小松RCでは、1955年8月11日に創立総会を持ち、1955年10月7日にRIへの加盟の認承を受け、1956年5月13日には認承伝達式を挙げた。だが、それから既に半世紀近くを経て、現在ではチャーター・メンバーも在籍してはいない。かくては、ここで、論語にもあるように、『故きを温めて新しきを知る、以て師と為るべし—古いことに習熟して新しいこともわきまえれば、教師となれるだろう』とばかりに[金谷32頁]、昔のロータリーと今のロータリーとについて、それぞれの長短を比較・対照して考察することが必要であるとともに、場合によっては、初心に遡ってみる必要がある分野もあるのではなかろうかとも感じられる。そうしないで漫然と経過してしまおうと、曖昧模糊とした伝説のみが蔓延る恐れすら生ずる。

※北 弘美 著 「論語ロータリー製本版」より抜粋



ニコニコBOXの年間達成目標 2,500,000円!
ニコニコBOX 9月末の累計金額 666,900円!

事務局:〒923-0957

石川県小松市本折町33 小松グランドホテル2F
TEL/0761-24-1340 FAX0761-24-4700

©Email : komaturc@plum.ocn.ne.jp

©URL : <http://www.rotary2610.jp/komatsu/>

会報広報委員会:委員長/滝本博幸

中橋 勝美・朝日 学・吉田 功・森 孝彦